

日本鳥学会 2022 年度第 1 回評議員会 議事要旨

日時：2022 年 2 月 21 日（月）10：00－12：00

場所：オンライン

出席評議員：綿貫 豊（議長、会長）、嶋田哲郎（副会長）、植田睦之、尾崎清明、川上和人（基金運営委員会委員長）、齋藤武馬、高木昌興、永田尚志、西海 功（目録編集委員会委員長、鳥類分類委員会委員長）、濱尾章二、早矢仕有子、三上 修、山口典之

オブザーバー：武石全慈（鳥類保護委員会委員長）、牛山克巳（企画委員会委員長）、藤田 剛（和文誌編集委員会委員長）

事務局：事務局長、庶務幹事、会計幹事

審議事項

1) 2022 年度途中での新任委員の承認

浦達也氏（鳥類保護委員 2022.2.22～）、柴村奈緒子氏（企画委員 2022.4.1～）

2) 風力発電等対応ワーキンググループの設置

自然再生エネルギー関連施設建設計画が加速する中、鳥類に与える影響が時に大きなものになる場合があることから、それに対応するために、風力発電をはじめとする自然再生エネルギー関連施設計画に特化したチームを鳥類保護委員会内に立ち上げることが承認された。

(1) 鳥学会としての方針案の作成と風力発電等に対する指針の策定と情報発信を行う

(2) 浦達也（新保護委員）、風間健太郎※（ワーキンググループ長）、佐藤重穂（現保護委員）、澤祐介（現保護委員）、白木彩子（現保護委員）、先崎理之※、山口典之※ をメンバーとする。※は鳥類保護委員外より参加

3) 大会常設委員会設置へ向けた大会常設委員会設置検討ワーキングの活動の継続

開催地の負担を減らすことや、それによる開催候補地を拡充することを目的とし、現行の大会規定、運営指針についても、常設委員会設置にともなう変更が出てくるため、それに即した内容になるように検討を行う大会常設委員会設置検討ワーキングの活動継続が以下のとおり承認された。

(1) 大会常設委員会の役割の検討，規定・運営指針新設，現在の大会規定・運営指針の検討を行う

(2) 植田睦之（代表）、上野裕介、白木彩子、濱尾章二、早矢仕有子、山口典之をメンバーとする

(3) 2022 年大会評議員会で規約案および委員会委員案を提案し、常設委員会は総会での承認後、活動開始し、石川大会のサポートも行う。

4) 有料 Zoom アカウントの取得と会議予約システムの導入

事務局が代表として Zoom の有料アカウントを 1 つ取得して、必要に応じて Google カレンダーとメールアドレスから各種委員会が遠隔での会議を予約できるシステムの導入が承認された。

報告事項

事務局から 2022 年度大会準備状況、日本鳥学会の法人化について、鳥学会 HP での「年会費」の支払い方法の追加説明、入会申込書の変更、持続可能な発展のための国際基礎科学年への協力、日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について、春恒社との追加契約（海外発送不可となった冊子の保管と再発送）、メール転送について、岡田基金の設立と基金運営委員会での管理、和文誌投稿・査読のオンラインシステム導入（契約済）、監事の事務局会議オブザーバー参加について報告があり、意見交換があった。西海氏から目録進捗状況の報告があった。

以上